







第3回「次世代リーダー育成に向けたワークショップ」

WITHコロナの新しい旅のカタチ

コロナ危機を乗り越え、未来への道を探る

2021年3月16日

東洋大学国際観光学部 教授 越智良典









WITHコロナの新しい旅のカタチ

- 1. テロ、感染症、自然災害のリスクとの戦い
 - 2. 新型コロナウイルス感染症の影響と対策

3. WITHコロナの新しい旅のカタチ

4. POSTコロナに役立つこと











観光産業のリスク 自然災害

東日本大震災 2011年3月11日 死者行方不明者約2万名









遊びつば

JATAの道プロジェクト

継続的復興支援の取り組み みちのく潮風トレイル 環境庁 700 km、7年間















観光産業のリスクテロ

2001年9月11日 米国同時多発テ□発生 非現実感 犠牲者2749名 → 航空マビ









観光産業のリスク

2003年SARS 8098名感染 774名死亡

2009年新型インフルエンザ 4400万名感染 18,500名死亡

2020年新型コロナウイルス感染症 1億1500万名感染 254万名 死亡





Review











災害時の観光地と旅行会社の役割

<観光地>

<旅行会社>

- 1. 避難誘導、救援 ⇔ 安否確認、帰宅支援 Rescue
- 2. 情報発信 ⇔安全調査

Recovery

3. 復興(持続性のある計画)

観光プロモーション ⇔送客と継続的支援

人材育成

絆 A friend in need is a friend indeed.









WITHコロナの新しい旅のカタチ

- 1. テロ、感染症、自然災害のリスクとの戦い
- 2. 新型コロナウイルス感染症の影響と対策

3. WITHコロナの新しい旅のカタチ

4. POSTコロナに役立つこと









2020年の旅行・観光消費額前年比較 (単位億円)

2019年	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	슴計
国内旅行	42, 109	59, 947	66, 932	50, 324	219, 312
インバウンド	11, 517	12, 673	11, 818	12, 128	48, 136
海外旅行(国内分)	3, 000	3, 000	3, 000	3, 000	12, 000
合計	56, 626	75, 620	81, 750	65, 452	279、448

2020年	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	合計
国内旅行	32, 972	10, 046	29, 241	26, 395	98, 654
インバウンド	7, 071	0	0	0	7, 071
海外旅行(国内分)	1, 000	0	0	0	1, 000
合計	41, 043	10, 046	29, 241	26, 395	106, 725

出展:観光庁旅行・観光消費額統計より。









3月23日官邸ヒアリングでの政策要望

- 経営継続支援の強化を。雇用調整助成金の助成率を東日本本大震災と同様レベルに引き上げを。支給限度日数を200日へ。
- 観光業界による自主的な感染防止策を条件に、旅行・イベントの自粛要請の解除を!
- 修学旅行を中止するのではなく、延期しての実施と学校側にキャンセル料が生じる場合の財政支援を。
- ・ 毎月1.5兆円の旅行需要の消失を取り返せるような
 - 大規模な需要回復キャンペーンの実施を。
- 国際交流を蘇らせるために出国時の検温、健康チェックなど
 - の国際的な仕組みづくりを。



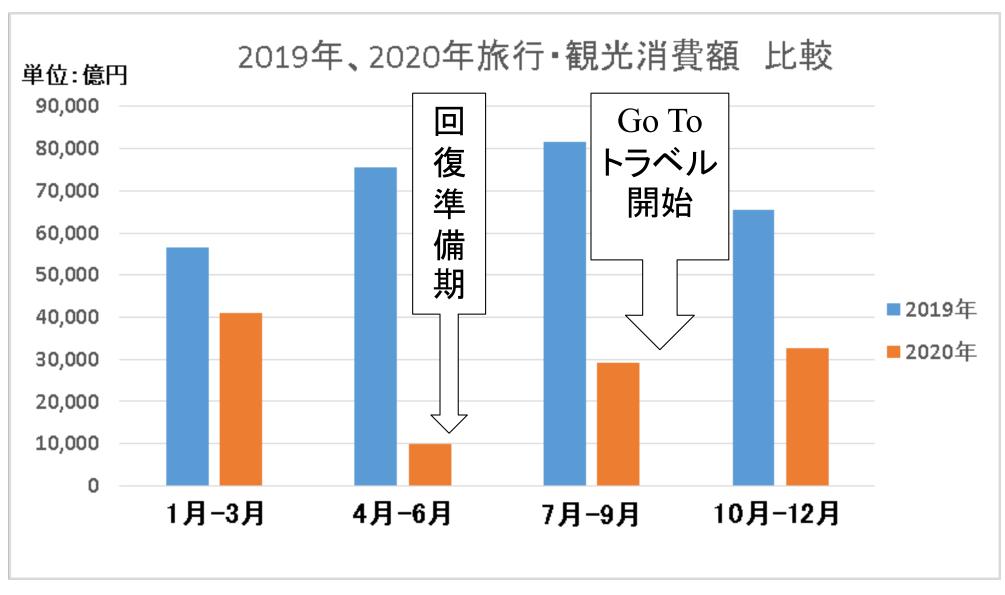








2020年の旅行・観光消費額前年比較グラフ (単位億円)







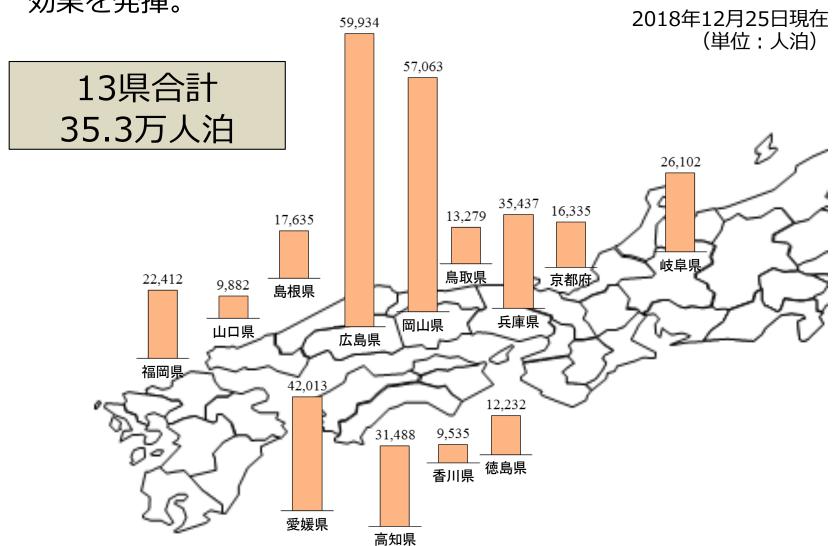






「西日本ふっこう割」は需要回復に大きな効果

「西日本ふっこう割」は広島、岡山、愛媛をはじめ各県の復興に大きな 効果を発揮。









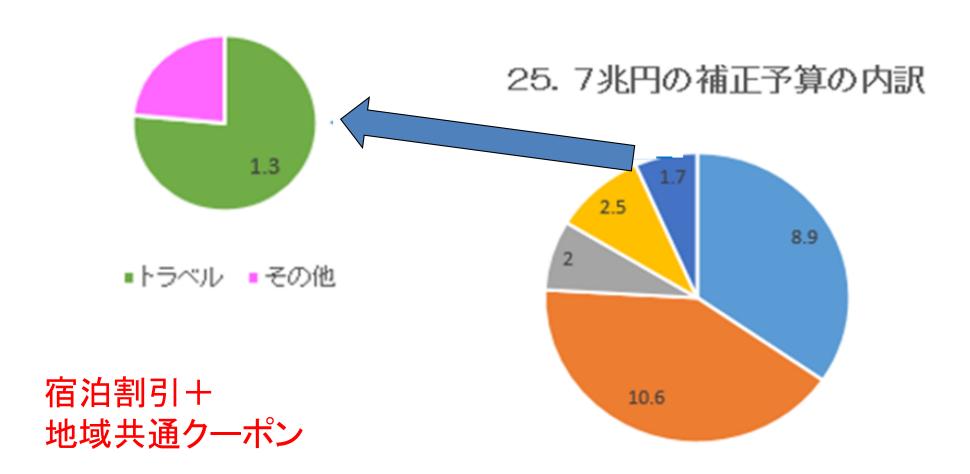




第一次補正予算の経済対策の柱へ(4月30日)

Copyright © 2021 JATA All rights reserved. 禁無断転載·複製

Go To 事業1.7兆円内訳











安倍総理コメント(3月23日)

「観光は日本の成長戦略の柱であり、今回大変な 被害を受けているが、まず、事業を継続できるよう に全面的に支援する。

⇒持続化給付金、雇用調整助成金

現在は感染拡大を防ぐことに全力を挙げているが 、しかるべき時にV字回復させるために前例のない 規模の旅行キャンペーンができるように予算化す る」⇒Go To トラベルキャンペーン



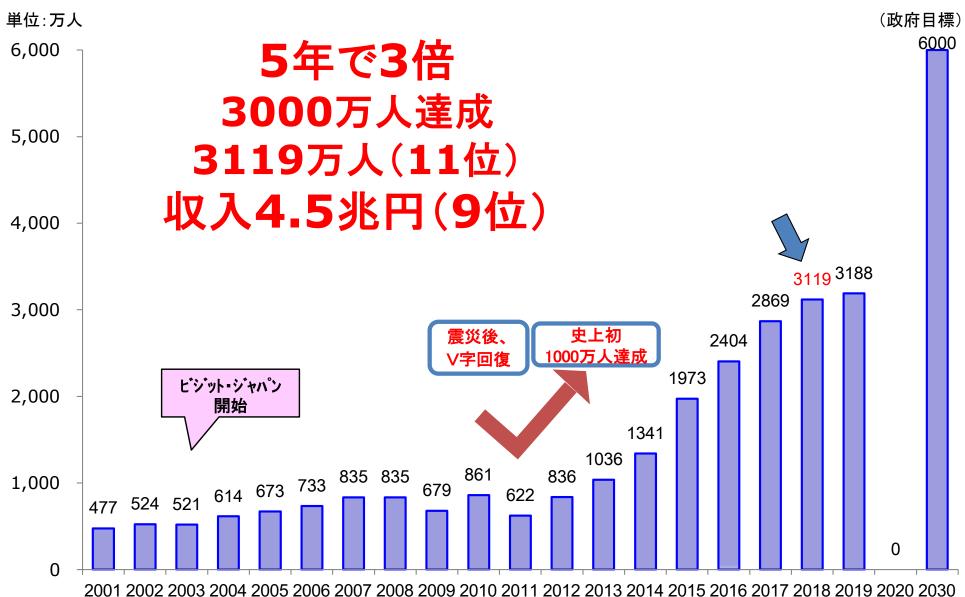








日本の奇跡 インバウンドの急成長



2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 203 Copyright © 2022 JATA All rights reserved. 禁無断転載・複製 出所:日本政府観光局(JNTO)









WITHコロナの新しい旅のカタチ

- 1. テロ、感染症、自然災害のリスクとの戦い
- 2. 新型コロナウイルス感染症の影響と対策

3. WITHコロナの新しい旅のカタチ

4. POSTコロナに役立つこと











新型コロナウイルス感染症への対策



封鎖、閉鎖 台湾、NZ、SIN



感染症対策と経済の両立 (ガイドライン 生活様式と業界)

New Normal



ワクチンによる集団免疫の獲得

※1980年天然痘撲滅まで種痘の注射とYellow Cardが海外旅行に義務付けられていた



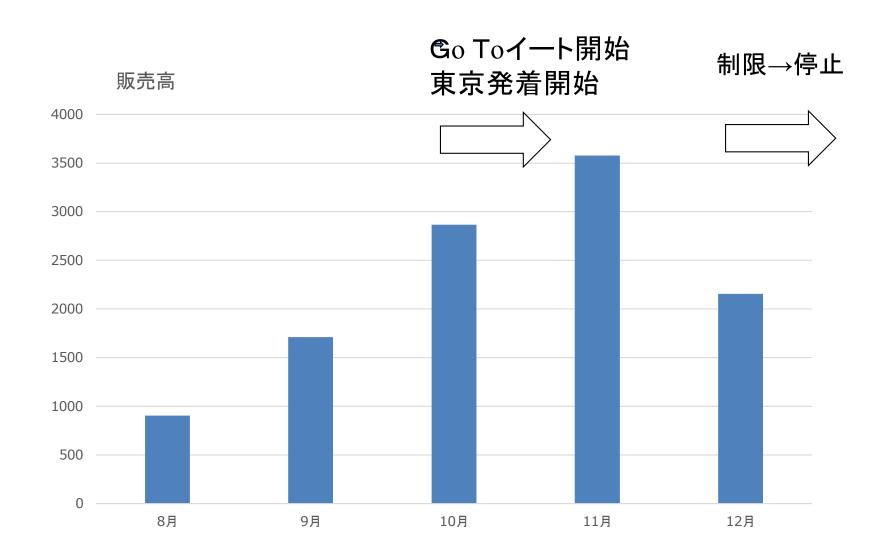








Go To トラベル利用者は右肩上がりに上昇





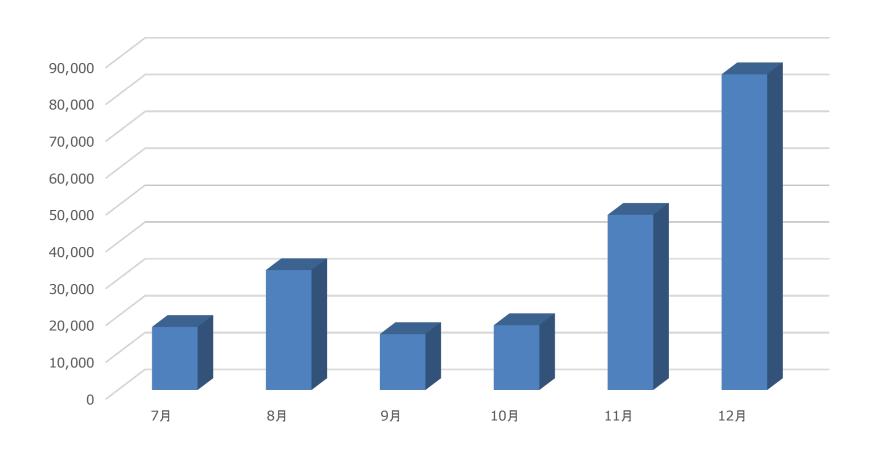








新型コロナウイルス感染症 新規感染者数の推移











New Normalな旅

感染防止で安心な旅

- ・国内旅行キャンペーンの前提 観光・旅行業界の感染予防の対策ガイドライン
- ・感染リスク

接触感染、飛沫感染、無症状者からの感染→3密

・観光・旅行の場面ごとの対策:受入側と旅行者

感染症専門家 +コンサル (医療系・旅行系)



航空、鉄道、バス、車、船 飲食、観光施設、イベント

旅行会社 選定、企画 旅程管理



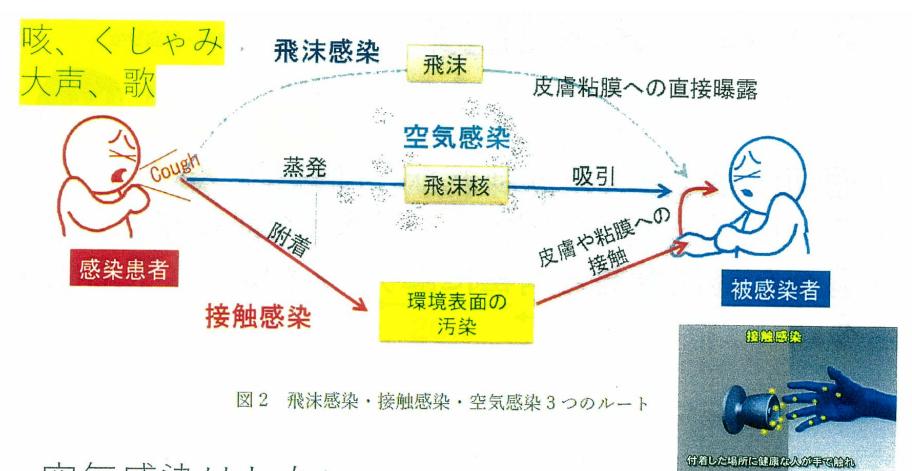








接触感染⇒消毒手洗い 飛沫感染⇒換気三密



- ・空気感染はしない
- ・ただし、3密状態では小さい飛沫で感染する









ガイドライン遵守がGo To トラベル参加の条件

- 〇旅行会社と宿泊施設の約7割が参加
- 〇旅行会社:登録施設を使って、3密回避の旅程 管理+健康チェック(体温など)
- 〇宿泊施設:消毒+3密回避、健康チェック 予約、受付、部屋、食事、入浴、精算各シーン
- 〇二次感染を起こさない覚悟。従業員の安全。 風評被害の怖さ
- 〇全参加施設を観光庁専門チームが調査・指導 (100項目の点検)

6850万人泊(11月末)で309名の陽性報告(12月17日 ⇒再開する新Go Toではさらなる感染対策









新しい旅のエチケット

事業者のガイドライン ⇔ 旅行者のマナー

双方の協力で感染防止 「行って安心、来て安心」

新しい生活様式の普及運動 New Normal な旅

ありがとう! 守って安心 エチケット



マスク着け、 私も安心、 周りも安心。



間あけ、 ゆったり並べば、 気持ちもゆったり。



旅ゆけば、 何はともあれ、 手洗い・消毒。



エチケット 守るあなたは 旅達人



楽しくも、 車内のおしゃべり 控えめに。



おしゃべりを ほどほどにして、 味わうグルメ。



毎朝の健康チェックは、 おしゃれな旅の 身だしなみ。

ひとり一人の協力が、みんなの楽しい旅を守ります

あなたも、あなたの大切な人も、働く人も、観光地も

旅行連絡会 協力: 国土交通省・観光









山梨モデル:認証制度で万全の受入体制

宿泊施設 888 飲食店 1,760 ワイナリー 42 合計 2,690 宿泊58項目,飲食39項目で 濃厚接触者を出さない対策

設備改修補助金で重点支援 利用者がモニター 軽症者収容施設



「やまなしグリーン・ゾーン認証マーク」 ホテル・宿泊業及び飲食業の事業者が行う感染予防 対策が、県が定める認証基準に適合していると認めら れた場合に交付されます。認証マークの二次元コー

超感染症社会 感染拡大 感染者の 防止と 早期発見 経済活動の 早期治療 両立 やまなし 医療提供体制の グリーン・ゾーン 強化 構想の推進 疾病対策管理センター(仮称)









自治体の試み:ツーリズムEXPOジャパン沖縄

沖縄で初開催。沖縄でコロナ後で初めての大型イベント。10月29日~11月1日 オンライン会議や商談会が当たり前の中、世界初のリアルの観光イベント(オンラ インとの融合) 感染症対策と観光の両立を示す。











新型コロナウイルス終息後の旅行スタイル

- 〇<u>安心安全が最大の関心事</u>
 - •旅行会社や観光地による感染予防策の導入
 - 観光地での感染状況などに関する具体的な情報提供
- ○旅行の質的向上。

 特に観光地での食や宿泊施設
- 〇大型団体ツアーから少人数のテーマツアーへのシフト
- OFIT, SITツアーの増加
- 〇余裕のある日程への移行

:アジア太平洋観光協会(中国支部)3月調査









車で近隣、ツアーで遠方の2極化

旅行会社は航空、列車利用の遠方。OTAは自家用車で近場 せっかくだからちょっと贅沢、小規模、人気ホテル。自然、夫婦。 8月は県割引とダブル効果。旅行会社24,000円。OTA12,000円

	旅行会社(48社)	OTA4社	
1	北海道	中部	
2	近畿	関東	
3	沖縄	近畿	
4	中部	九州	
5	関東	東北	
6	北陸信越	北海道	
7	九州	北陸信越	
8	東北	中国	
9	中国	大阪	
10	大阪	四国	
11	四国	千葉	
12	千葉	沖縄	
13	東京	東京	×

Copyright © 2021 JATA All rights reserved. 禁無断転載・複製









海外旅行リピーターが「国内再発見」脱安近短

日本旅百景 鉄道王国 ニッポン

東北ローカル線・絶景鉄道の旅 錦秋の秋田編 5日間





色づく山々を秋田内陸線の車窓から楽しみます





旅のポイント

- 山合いをゆくローカル線、秋田内陸鉄道に乗車。
- ●山々や渓谷、湖で、壮麗な秋景色を堪能。
- 地元の人々が集う朝市を訪ね、東北の人情にふれる。

【東京駅・5日間】

10月24日(土)、11月4日(水)

旅行代金 ¥199,000 ⇒ お支払い実額 ¥143,000

(Co=¥56,000) (別途 グー*/=¥24,000付与)

(おひとりでご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥25,000にて承ります) 現地合流プラン:北上駅合流/盛岡駅離団 ¥28,000引き

- 東京駅10:28発⇔北上駅13:18着 13:40発 ⇔横手14:51着無小安峡無秋の宮温泉 北上駅より、紅葉の美しい北上線ローカル鉄道 の旅を楽しみます。 (秋の宮温泉泊) □ ⑦
- 2 秋の宮温泉 (増田朝市) (受機手 (地田明市) (受機手 (地田の明市や、内倉造りの家並みの散策。午後は紅葉の<mark>抱返り渓谷へ。 (角館泊) 朝</mark>屋の
- 3 角館⇔阿仁合⇔鷹ノ巣⇔大館 角館武家屋敷の見学後、秋田内陸鉄道にて阿仁 合へ。阿仁合駅より鷲ノ巣へ。着後、奥羽本線 にて大館へ。 【2連泊】(大館泊) 朝屋夕
- 4 大館⇔十和田湖⇔小坂⇔大館 十和田湖畔のドライブや奥入瀬の散策。午後、 小坂へ。康楽館などを見学。 (大館泊)朝□図









WITHコロナの新しい旅のカタチ

- 1. テロ、感染症、自然災害のリスクとの戦い
- 2. 新型コロナウイルス感染症の影響と対策

3. WITHコロナの新しい旅のカタチ

4. POSTコロナに役立つこと









POSTコロナへのキーワード

- ○マイクロツーリズム→過渡的、リスク分散戦略 (狡兎三窟)
- ○オンライントラベル→広告から収益モデルへ
- ○ワーケーション→ロングステイ、不動産ビジネス
- ○海外リピーターによる「国内旅行再発見」

自然•文化(日本遺産)









国の政策:観光戦略実行推進会議

- 1. Go To トラベルの継続(新たな感染対策) インバウンドのインフラを守る 地域経済を支える
- 2. オリパラを国際交流復活の契機とする。 その前に管理型ツアーのテストを行う。 (交流の観点から海外旅行にも言及)
- 3. インバウンドのコンテンツを磨いておく 気候、自然、文化、食
- 4. 2030年訪日6000万人の目標









リスクを乗り越えて、未来へ

2021年後半~2022年 ワクチン証明での渡航

2025年 大阪・関西万博

2027年? IR

リニア新幹線

CO2ゼロを目指す交通ネットワーク

「グリーン」「デジタル」→ハイブリッド

インバウンド6000万人 2030年

「文化」「自然」

SDGsの目標年

